

利用企業紹介／お客様の声

お客様の声



株式会社松阪鉄工所

でんさいの導入により事務効率化を実現しました。

基本情報

会社名 : 株式会社松阪鉄工所
本社所在地 : 三重県津市高茶屋小森町 1814
URL : <http://www.mccc corp.co.jp/>
業種 : 製造業
事業内容 : ①作業工具、配管機器の設計・製作
②工作機械の設計・製作



利用状況について

でんさい導入後、お取引先に継続的に音声掛けし、でんさいと手形の割合は、0対10から6対4という水準まで進んでいます。手形がすべて無くなったわけではありませんが、手形発行・管理等の事務作業が格段に減って効率化することができました。

利用に至った経緯

取引銀行担当者のお声掛けででんさいセミナーに参加したのをきっかけに、手形取引を電子化し面倒な管理をなくすことで、十分大きな効果が見込めると判断しました。当時はインターネットバンキングも未導入であったため、まずはそちらに慣れることなど大変でしたが、取引先にもご協力いただき、スムーズに利用を開始することができました。

でんさい利用による効果

でんさいと手形の割合が0対10から6対4という水準まで進んでおり、経理実務としては、でんさい導入前は正社員4名で対応していた業務を、正社員2名＋パート1名で対応というレベルまで事務を効率化することに成功しました。他にもいろいろと効率化を進めてきた結果ではありますが、でんさいの導入による効果も非常に大きかったと実感しています。

[最終更新日：2018年12月27日]

全国キャラバン 2018【津】（2018年12月6日）



当会社主催の「でんさいセミナー」でご講演いただきました。

講演資料は当会社ウェブサイトに掲載しています。

【ご講演要旨】

弊社がでんさい導入に踏み切ったのは、取引銀行担当者のお声掛けででんさいセミナーに参加したのをきっかけに、手形取引を電子化し面倒な管理をなくすことで、十分大きな効果が見込めると判断したからだった。

当初は、買掛金の手形支払分を対象としてでんさい導入を図った。当時、手形の振出は、チェックライターでの作成、押印、複数回の検証、発送作業など手間がかかり、また相手先においても、手形管理や取立業務など負担が生じるもので、何かと気を使い非常に面倒が多いと感じていた。弊社はそのような負担を軽減するため、部門の年度計画の一環として「でんさいの導入」に積極的に取り組んだ。でんさいネットが開業して間もない時期であったが、まずは、でんさい利用の意向を伺うアンケートを約 160 通発送し、同意いただいた約 60 先との取引をでんさい化することができた。その後も、未同意先に継続的にお声掛けをし、少しずつでんさい取引を増やしていった。

でんさいの導入においては、税務や会計処理の確認、社内システムの変更といった諸課題があり、また、インターネットバンキングも未導入であったため、まずはそちらに慣れることなど、時間に追われて大変ではあったが、取引先にもご協力いただき、スムーズに利用を開始することができた。

現在、でんさいと手形の割合が 0 対 10 から 6 対 4 という水準まで進んでおり、経理実務としては、でんさい導入前は正社員 4 名で対応していた業務を、正社員 2 名 + パート 1 名で対応というレベルまで事務を効率化することに成功した。他にもいろいろと効率化を進めてきた結果ではあるが、でんさいの導入による効果も非常に大きかったと実感している。

でんさいネットのサービス開始から 5 年以上経過し、以前よりも認知度が高まっていると考えており、ご意見が多かった「インターネットバンキングを導入していない」「社内システムが対応できていない」「本社が対応できていない」などの理由で手形支払が残っている先に、改めて案内状を送付する等、今後もでんさい導入を図っていく予定である。

メガバンク系の電子記録債権も普及しているなか、今後「でんさい」をより積極的に利用していこうと考えているため、関係機関には、より一層「でんさい」の普及活動に努めていただきたく、この場をお借りしてお願いしたい。